

平成29年1月15日(土)15時~15時30分

## 西洋・東洋の古楽器によるミニコンサート

出演者: 佐久古楽合奏団

プログラム: 1. 様々な古楽器の合奏

(ヴィオラダガンバ・リコーダー・リュートのブロークンコンサート)

今こそ別れの時 (蛙のガリアルド)

J. ダウランド / 作曲

ああエルスライン

L. センフル / 作曲

2. 西洋と東洋 (尺八・ヴィオラダガンバ・リュートによる古典邦楽)

小室節 日本民謡

望月小唄 中山晋平 / 作曲



3. ヴィオラ・ダ・ガンバ 合奏

(トレブル・アルト・テナー・バス 5 声のガンバによるコンサート)

白銀の白鳥

O. キボンス / 作曲

パバーヌ

A. ホボーン / 作曲

ガルアルド

A. ホボーン / 作曲

トルコ人の儀式のための行進曲

J. リュリ / 作曲

あまり聞き馴染みのない楽器、ヴィオラ・ダ・ガンバ。日本に5人しか製作者  
がない中、ここ東信地区には2名もいるそうです。発起人の方が工房の一つ  
を訪れた際ヴィオラ・ダ・ガンバに魅せられ、広めようと楽団を結成されたの  
が昨年9月。あちこちでその音色を披露されています。

結成間もないため、今日のために猛練習されたそうです。その成果がよく出て  
いました。今回愛知からのお客さんもいて、皆さんが古き良き時代を彷彿とさ  
せる音色を楽しんでいました。